

南海トラフ地震えひめ事前復興推進指針の概要

令和3年3月策定

1 指針の位置づけ

住民の合意形成を図りながら事前復興の取組を推進するための幅広い内容を記載した手引き（主な利用対象として行政職員を想定）

2 策定の経緯

事前復興とは

被害の軽減に加えて、被災地の復興を適切かつ迅速・円滑に実施するための備えに発災前に取り組んでおくこと

本指針の策定経緯

復興の長期化が人口流出や地域活力衰退を招く等の過去の災害の教訓を踏まえ、官学連携で実施した「南海トラフ地震事前復興共同研究」の成果としてとりまとめ

[H30～R2 県・宇和海沿岸5市町(宇和島市・八幡浜市・西予市・伊方町・愛南町)・愛媛大・東京大]

3 本指針の特長

①復興の下支えとなる事前のソフト対策を総合的に記載した内容

「計画の策定」のみならず「教育」「訓練」「住民意向把握」等の幅広い取組を記載

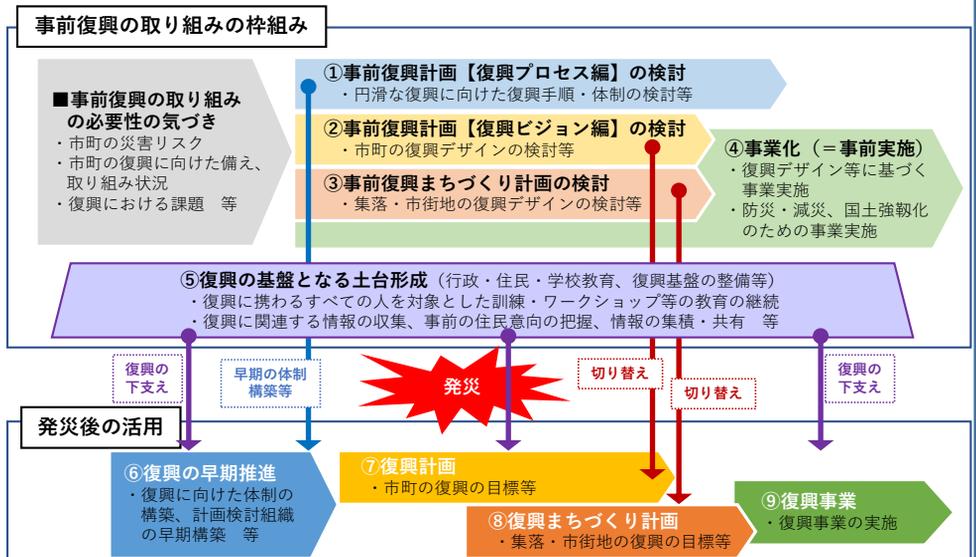
②実践活動の成果をテーマ別にまとめた実務的なマニュアルを付属の別冊として作成

3年間の共同研究の活動事例や西日本豪雨災害からの復興の経験を豊富に紹介
各市町の問題意識に応じて実行可能な取組から着手できる構成

4 本指針の内容

事前復興の取組の全体像

- 復興手順等の理解
- 復興体制の事前検討と構築
- 基礎データ等の整備分析
- 住民意向の調査分析
- 支援制度等の理解と準備
- 復興イメージの事前検討
- 事前復興の教育



指針の構成

① 本編

はじめに

第1部 事前復興の基礎

第2部 事前復興の取組

第3部 事前復興計画等の策定と運用

第4部 事前復興の基盤づくり

② 別冊

1. 事前復興「計画」事前復興デザインの検討集
2. 事前復興「情報」情報プラットフォーム
3. 事前復興「調査」事前復興センサス
4. 事前復興「教育」学校教育
5. 事前復興「教育」住民ワークショップ
6. 事前復興「教育」行政職員トレーニング
7. 事前復興「避難」訓練と計画の手引き

☆実践的研究の活動成果を豊富に記載

